



広報

はにゆう



2009年(平成21年)

8

No. 670

羽生の身近な自然

主な内容

- P 2 羽生市の財政状況
- P 3 市長偶感
交通死亡事故多発・交通事故にご注意を
- P 4 税金は納期限内に納めましょう
- P 5 市民レポーター
羽生市の物産を応援します
定額給付金・子育て応援特別手当の申請はお早めに
- P 6 消費生活トラブル情報
- P 7 重度心身障害者医療費支給申請書を公民館でもお預かりします
手話通訳者・要約筆記奉仕員の派遣について
北“彩”タウン情報

全体が黒色で、翅に白い斑を散りばめたようなチョウ。
5月頃から成虫が現れ、9月上旬まで雑木林などで見かける。エノキが好物で、幼虫はエノキの下の落ち葉に付いて越冬する。
市内では、エノキの周りか、クヌギやコナラの樹液が出ているところへ行けば見ることが出来る。(写真はクヌギの樹液へきたもの)

(羽生の自然を楽しむ会)



ゴマダラチョウ(タテハチョウ科)

村君小学校の児童がEボート体験



7月3日(金)、村君小学校では、3年生から5年生を対象にEボート(大きな手こぎカヌー)体験を実施しました。利根川の東武鉄道鉄橋下から4隻のEボートに乗って出発し、村君小学校北側付近まで川下りをしました。利根川の自然などについて学びながら進んでいると、突然ハクレンの群れに遭遇し、数匹がボートに飛び込んできたそうです。みんなで力を合わせてオールをこぎ、雄大な川の流の中でハクレンの力強いジャンプを見たことは、子どもたちにとって忘れられない思い出になったようです。

人口と世帯数(8月1日現在)

人口	57,319人	(18)
男	28,630人	(9)
女	28,689人	(9)
世帯数	21,002世帯	(4)
出生(7月中)	37人	
死亡(")	51人	